

形名

TA-C40

取扱説明書

東芝スチームアイロン
〈家庭用〉

日本国内専用
Use only in Japan

ご購入いただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みにになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

保証書付

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

- お買い上げの販売店
- 東芝ライフスタイル
ホームページ お客様サポート



- 東芝生活家電ご相談センター

受付時間：月～土 9:00～18:00
日・祝日 9:00～17:00
*当社指定休業日を除く

フリーダイヤル

0120-1048-76

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33**
(通話料：有料)

もくじ

安全上のご注意……………	2～4
お願い……………	4
仕様……………	4
各部のなまえとはたらき……………	5
お使いになる前に……………	6
上手な使いかた……………	7
使いかた	
スチームアイロン……………	8
ドライアイロン……………	9
使い終わったら……………	9
お手入れのしかた……………	10
故障かな?と思ったときは……………	10
保証とアフターサービス……………	11
保証書……………	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

●製品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

警告 「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。

注意 「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

 してはいけないこと（禁止）を示します。

 しなければならないこと（指示）を示します。

警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために



異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。

指示

●すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- 通電表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

注水はタンクを取りはずして入れる



分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

分解禁止

●修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



ご使用・取り扱いは



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

けが・やけど・感電の原因になります。



アイロンに損傷や水もれのある場合は使用しない

アイロン通電中はアイロンから離れない
火災の原因になります。

アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使わない
火災や故障の原因になります。



ぬれた手で使用しない

感電やショートによる火災などの原因になります。

ぬれ手禁止

電源プラグ・電源コードは



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

指示

火災・感電の原因になります。
●交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使わないでください。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電やけがの原因になります。



熱いアイロンに電源コードを巻き付けない
ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない

●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

電源プラグ・電源コードは



電源プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火の原因になります。

プラグを持って!



注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは



接触禁止

高温部(かけ面・カバー・タンク下部など)に触れない

やけどの原因になります。



禁止

家庭用以外(店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用など)では使用しない
故障や発煙・発火などの不具合の原因になります。

常温の上水道の水以外の液体(蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など)を入れない

衣類をよごしたり、故障・湯滴やけどの原因になります。



熱いスチームやショットを手やひざにかけない また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない
やけどの原因になります。

・アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。



アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面先端は細くつながっていますので、床面が傷付いたり、けが・やけど・水もれの原因になります。



ショットの勢いが弱くなったら
ショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

ショットボタンを連続して早く操作しない

湯滴が出てやけどや衣類をよごす原因になります。

・4秒間隔より早く操作しないでください。



禁止

使用中、アイロンを置いているときは、ショットボタンを押さない

やけどの原因になります。

反対方向に持って、アイロンかけをしない
誤操作により、湯もれやスチームが出てやけどの原因になります。

熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない

壁や家具を傷める原因になります。

電源コードがねじれたままで保管しない
電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。

アイロン内部にピンや針金などを入れない また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない
アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。



指示

平らで安定した場所で使用する
アイロンを立てるときは、不安定な場所や熱に弱い敷物(じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど)の上に置かない

転倒して敷物の損傷やけが、やけどの原因になります。

使用後は、排水する

前回使った水が残っていると湯がもれ、やけどの原因になります。

アブリケや接着芯などを接着するときは「あて布」をする

温度目盛を「高」にし、スチーム/ドライ切替ボタンを「ドライ」にして、「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

⚠ 注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは



指示

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをする

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミア、皮革製品、絹などは特に気を付けてください。

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかける

衣類を傷める原因になります。

湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。



禁止

脱水直後の衣類はアイロンかけをしない

蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

皮革製品・絹などにはショットをかけない

衣類を傷める原因になります。

衣類の絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない

布地を傷めたり、かけ面のよごれの原因になります。

お願い

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライ」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、滑りが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。(10ページ参照) かけ面にのりが付いていると、衣類のよごれの原因になります。

ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください

シルバータンコートがはがれる原因になります。



市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使用しないでください

故障の原因になります。



アイロンに水をかけないでください

故障の原因になります。



本体をベンジン・シンナー・アルコールなどでふかないでください

故障・損傷の原因になります。

仕様

電源	交流 100V 50/60Hz 共用
定格消費電力	1000W
スチーム種類	スチーム（スチーム／倍増*ショット）・ドライ
蒸気発生方式	滴下式
タンク	カセット式
タンク容量	約 80mL
アイロンの置きかた	自立形
自動温度調節器	調節範囲 約 120℃～約 200℃（3段階設定）
温度過昇防止装置	温度過昇防止器
大きさ	長さ 約 22.0cm × 幅 約 10.0cm × 高さ 約 12.0cm
質量	約 0.95kg
電源コード	有効長 約 1.7m

* 1ショットのスチーム量（2秒：約 0.5g）と通常スチームのスチーム量（2秒：約 0.23g）との比較

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

各部のなまえとはたらき

本体

注水口ふた

注水口

かけ面
(シルバーチタンコート)

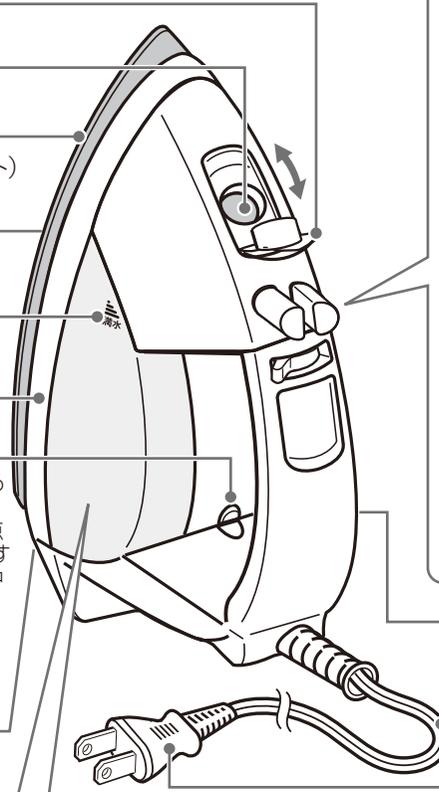
スチーム噴出穴
(9コ)

満水表示目盛

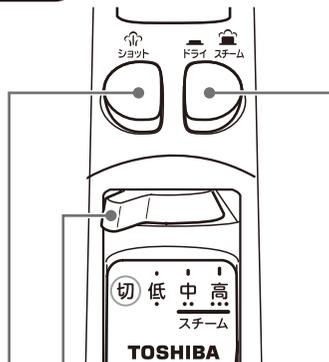
カバー

通電表示ランプ
ヒーターに通電されているときに点灯します。温度設定するとランプが点灯し、適温になると消えます(使用開始の合図)。使用中は温度調節のため、ランプがついたり消えたりを繰り返しますがランプが消えていても使えます。

形名および
定格表示



操作部



温度つまみ

ショットボタン

ボタンを押すと倍増ショットが出ます。(必ず「高」目盛設定でご利用ください。)

スチーム／ドライ
切換ボタン

ボタンを押すとドライ設定に、押し上げるとスチーム設定になります。

安全上の注意ラベル

電源コード

電源プラグ

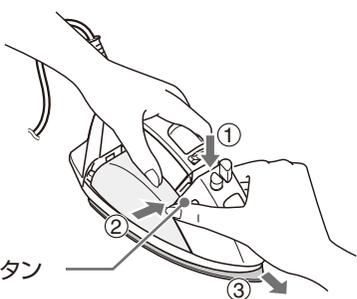
タンク

注水(再注水)するときは、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクを着脱してください。(①)

はずしかた

ロックボタンを押しながらタンクをはずします。(②、③)

ロックボタン



付けかた

「カチン」と音がするまで押し込みます。

カチン



お知らせ

- シルバーチタンコートは長く使用しますと摩耗してこげ付防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。

アイロンを長持ちさせるために

スチーム、ショットを使用した後は通電乾燥をしましょう。

排水後、注水口ふたを開けたまま温度つまみを「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、約5分間通電してアイロン内部(気化室)を乾燥します。このとき、タンクの内部に水滴が付着しますが、アイロン内部の腐食には影響ありません。(切り忘れにご注意ください。)

お使いになる前に

1 注水（再注水）する

ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。

1. スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクをはずします。(5 ページ参照)
2. 満水表示目盛まで上水道の水を入れます。(蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないください)
3. 注水口ふたを閉じてから、アイロンに取り付けます。



お願い

- タンクを持ち運ぶときはスチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、注水口部を上向きにしてください。(水もれの原因)
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。

2 電源を入れる

温度つまみを「切」にし、電源プラグをコンセントに差し込みます。



お願い

- かけ面によごれが付着していると衣類がよごれます。使用前にかけ面をふくようにしてください。(10 ページ参照)
- スチーム／ドライ切換ボタンが「ドライ」になっていることを確認してください。(水もれの原因)

温度設定は繊維に合わせて 衣類の絵表示を確認し、下記をご覧ください。

温度目盛	低	中	高
スチーム	×	○	○
倍増ショット	×	×	○
ドライ	○	○	○
絵表示			
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン(長繊維) キュプラ・ビニロン*	麻・綿・レーヨン(短繊維) ポリノジック
			毛(倍増ショット時)
かけ面の温度	約 120℃	約 160℃	約 200℃
使えるまでの時間	約 40 秒	約 55 秒	約 1 分 10 秒

※ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 「あて布使用」などの表示がある場合はその指示に従ってください。
- 絵表示が「罨」のものは使用できません。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気を付けてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。

衣類の除菌について 除菌の効果は、周囲環境(温度、湿度)、繊維の種類によって異なります。

試験機関：(一財) 日本食品分析センター

試験方法：かけ面を押し当てた菌付着布の除菌確認

除菌方法：「高」設定による通電したかけ面密着

試験結果：99%の除菌効果。試験は 1 種類の菌で実施

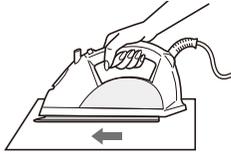
試験成績書番号：第 20041350001-0101 号

上手な使いかた

アイロンかけの基本動作

滑らす

もどりジワを防ぐため一方に軽くかけます。



押さえる

ガンコなシワ、厚手の布地の折り目付けなどはしっかり押さえます。



浮かせる

ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。



● アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら、両手を上手に使いましょう。

お願い

ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。シルバーチタンコートがはがれる原因になります。

のりをご使用になるときは

スプレーのり…「ドライ」で仕上げます。

- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり」→「ドライ」でアイロンかけをくり返します。
- こげ付きを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面のこげ付きの原因になります。)

洗濯のり…のりづけ後、布地が乾いてから「ドライ」で仕上げます。

- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

滑りが悪くなったときは (10 ページ参照)

- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりが付いていると、衣類のよごれの原因になります。

● ガンコなシワが取れにくいときや綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライ」でかけるときれいに仕上がります。



● 効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

● かけ面に衣類がからみ付くときには

静電気が発生していますので、衣類の端まで滑らせてからアイロンを持ち上げます。

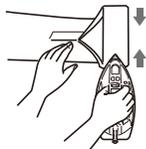
● 洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

ワイシャツのワンポイント

カフス

裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。



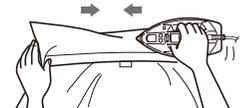
肩・ヨーク

アイロン台の先端を使ってかけます。



えり

ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。

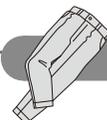


セーターのワンポイント

全体の仕上げ

アイロンを浮かせて全体に倍増ショットをかけます。

ポイント
倍増
ショット



ズボンのワンポイント

たるんだ部分や伸びた部分など
らせん状に倍増ショットをかけます。

ポイント
倍増
ショット

使いかた

スチームアイロン

初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

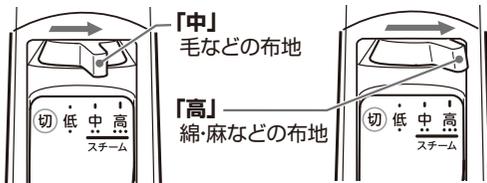
お願い

- スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押しショットを出してください。

1 温度設定 (中・高)

スチーム

温度つまみを布地に合わせ (6 ページ参照)、「中」または「高」にします。通電表示ランプが点灯します。



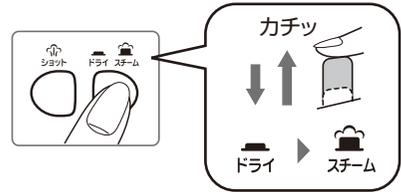
倍増ショット

温度つまみを必ず「高」目盛に設定します。

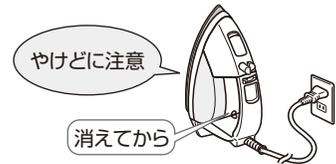
「高」目盛以外に設定すると、湯滴が出る場合があります。

2 スチーム設定▶使用開始

- スチーム/ドライ切換ボタンが下がっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、ボタンを上げてください。(スチームの設定)



- 通電表示ランプが消灯してから使い始めます。



倍増ショットの使いかた

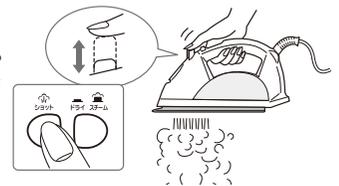
ショットを使用するとき、スチーム/ドライ切換ボタンはドライ・スチームのどちらの状態でもご使用できます。強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

※綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。

繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

- アイロンを水平にしてから、ショットボタンを約 4 秒に 1 回の割合で押しします。

※立てた状態では、ショットは噴出しません。



お願い

- ショット使用中、ショットの勢いが弱くなったときや湯滴が出始めたときは、アイロンを立て通電表示ランプが一度点灯した後、消灯してから使用してください。
- タンク内の水が少なくなりショットが出にくいときは、満水表示目盛まで再注水してください。
- 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
- アイロンを傾けたり逆さにしないでください。水もれすることがあります。
- 4 秒間隔より早く操作しないでください。湯滴が出て、やけどや衣類をよごす原因になります。

スチーム/ショットが出にくいときは

アイロンを水平にし、スチーム/ドライ切換ボタンを「スチーム」にし、ショットボタンを数回押しショットを出してください。(タンク内の水が少ないときは、再注水してください。)

タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気(気泡)が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。



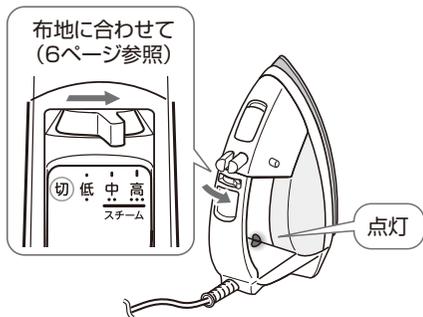
ドライアイロン

お知らせ

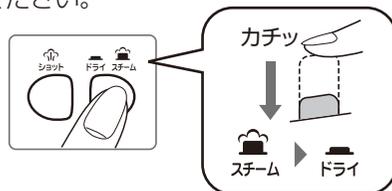
- ぬれた衣類にアイロンかけをすると、滑りにくくなることがあります。

1 温度設定 (低・中・高) 2 ドライ設定▶使用開始

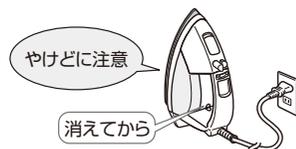
温度つまみを布地に合った位置に合わせます。
通電表示ランプが点灯します。



- スチーム/ドライ切換ボタンが上がっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、「ドライ」にしてください。



- 通電表示ランプが消灯してから使います。



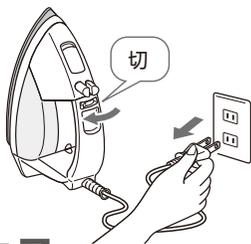
お願い

- 温度つまみを高温から低温に変えた場合、かけ面が冷めにくいいため適温になるまで時間がかかります。通電表示ランプが一度点灯した後消灯してから使用してください。

使い終わったら

1 電源を切る

温度つまみを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



2 保管する

注水口ふたを閉じ、アイロンが十分に冷えてから、安全な場所に立てて保管してください。



アイロン内部の腐食や水もれを防ぐために

付着した水分でアイロン内部やかけ面が腐食しますので、ご使用後は温度つまみを「切」にし、ただちによく排水しスチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にして安全な場所に必ず立てて保管してください。

タンクに水が残ったままの状態、スチーム/ドライ切換ボタンを「スチーム」にしておくと、アイロンを横にして保管した場合、内部の腐食や水もれの原因となります。

排水 タンクに水が残っているときは水を捨ててください。

1. スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずします。
2. 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンに取り付けます。



お願い

- タンクを持ち運ぶときはスチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にしてください。(水もれの原因)
- 冷えてから排水したときは、温度つまみを「高」にし、スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、約5分間通電してください。(5ページ参照)

お手入れのしかた

アイロンのよごれ

やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。



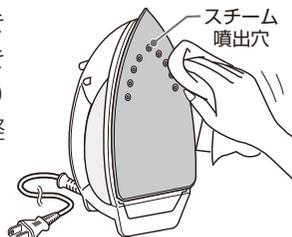
スチーム噴出穴のつまり

針やピンなどでごみを取り除き、ぬれた布でふいてから、ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。

かけ面のよごれ

スプレーのりを使った後やよごれが付着したときは、その都度かけ面が十分に冷めてからぬれた布でふいてください。クレンザー・シンナー・たわしなどは使用しないでください。

※よごれが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）をぬれた布に付けて軽くふいてください。



お願い

必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

故障かな？ と思ったときは

修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。

調べる ところ	こんなとき	熱くならない	スチーム噴出穴から 水もれする	スチームが出ない 少ない	ショットが出ない	布地がこげる	処 置	参照ページ
電源プラグ	○						コンセントに確実に差し込んでください。	6
スチーム/ドライ 切換ボタン				○			ボタンを押し上げて「スチーム」にしてください。	5
ショットボタン				○			数回押ししてショットを出してください。	8
温度つまみ		○		○			アイロンを水平にしてから、ショットボタンを約4秒に1回の割合で押ししてください。	8
			○		○		温度目盛を「高」にしてください。	8
						○	温度目盛を「高」または「中」にしてください。	8
						○	布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。	6
通電表示ランプ	○	○	○	○	○	○	アイロンを立てて置き、通電表示ランプが一度点灯した後、消灯してから使用してください。	8
タンク				○	○		満水表示目盛まで再注水してください。	6
スチーム噴出穴				○	○		お手入れのしかたを参照してください。	10

異常ではありません

- ショット噴出時に白い粉が出る場合があります。衣類に付いた場合は、払っていただくと取れます。（ショット噴出時の力によって、蒸気室のクリーニングを行ったため）
- ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合があります。
- アイロンやタンクを振ったときに「カタカタ」と音がします。（弁などが動くため）
- 「カチッカチッ」音は温度調節のためヒーターが入ったり切れたりするときや内部に使われている部品が温度変化によって生じる音です。

上記に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

①基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

ホームページの「お客様サポート」に、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

PC

<https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/support/>

→「アイロン・衣類スチーマー」をクリック

スマートフォン・
タブレット端末



※上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。

その場合は、お手数ですが、<https://www.toshiba-lifestyle.com/jp>をご参照ください。

②商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝生活家電ご相談センター」

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00

*当社指定休業日を除く

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料: 有料)

FAX **022-224-6801** (通信料: 有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れ・部品の購入についてご不明な点は

お買い上げの販売店または、「東芝生活家電ご相談センター」(上記)にご相談ください。

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていたいただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から1年間**です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、**無料修理**となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- スチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後**5年**です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

持込修理

- 「故障かな?と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度つまみを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 ()		

廃棄時のお願い

廃棄はお住まいの市区町村のルールに従ってください。

長年ご使用の スチームアイロンの点検を!

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。



愛着点検

こんな症状は
ありませんか。
電源プラグやコンセントにたまって
いるホコリは取り
除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- 通電表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

ご使用中
中止

故障や事故防止のため、
使用を中止し、電源プラグを
コンセントから抜いて、必ずお買い
上げの販売店に点検・修理を
ご相談ください。

東芝スチームアイロン保証書

持込修理

形名	TA-C40		
★お名前	ふりがな	様	
	〒 □□□-□□□□		
★お客様	ご住所		
	電話		
★保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
	★ご購入店	住所・店名	電話

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ライフスタイル株式会社 キッチン・リビング事業部
〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1 電話 (044) 577-0108

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

- 家庭用以外（店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用、車両・船舶に搭載など）で使用された場合の故障、損傷。
 - 腐食、穴づまりによる故障および損傷。
 - 塗装面（シルバーチタンコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
 - 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」
〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1
☎0120-1048-76

なお、このフリーダイヤルは携帯電話やPHSではご利用になれません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ライフスタイル株式会社

キッチン・リビング事業部

〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1

THT-OCCH(TJ)